

# 西日本新聞

2017年(平成29年) 4月15日



## 熊本地震で被災し、一部区間の運休が続く南阿蘇鉄道(熊本 県高森町)は15日、人気漫画家らの協力で「トラえもん」名探偵 コナン」などの主人公を車体に描いた特別列車の運行を始めた。 【9面】関連記事

### 共演

7人へ  
った。  
日1往  
る。こ  
この(8)

「初めての共同作業」はケ  
ーキ入刀ではなく、野菜の植  
え付け。そんな取り組みを、  
ホテルマリノアリゾート福岡  
(福岡市西区)が始めた。結  
婚披露宴の料理に使う野菜  
を、新郎新婦自らが育てる「収  
穫ウエディング」。第1号と  
なるカップルが11日、福岡県  
糸島市の農園「ファームハウ  
ス」で、植え付けの作業を行  
った。

## 披露宴に 2人で種まき

### 福岡市のホテルが企画



農園手作りの看板が立つ畑で  
作業する下川雄一さん(右)  
と渡辺絵理さん

絵理さん(31)が雨の中、姫ニ  
ンジン(種をまいた。黄、オ  
レンジ、白、紫の4色で、オ  
ードフルや魚料理の付け合わ  
せとしてフルコースを鮮やか  
に彩る。2人は「ユニークな

企画。披露宴当日が楽しみで  
「す」と話した。

植える野菜は、時季によっ  
てアスパラガス、キュウリ、  
キャベツなどさまざま。植え  
付けから収穫までの期間は1  
カ月半〜3カ月で、農園が生  
育を見守り、時間があれば新  
郎新婦も何度か状況を見に行  
く。新鮮な状態で使うため、  
披露宴の2日前に収穫。2人  
の植え付けと収穫作業の様子  
は写真とビデオに収め、披露  
宴で紹介する。

同ホテル総料理長の日下部  
誠さん(45)は、「糸島のおい  
しい野菜を使って、2人が感  
謝を伝えるためのお手伝いが  
できればうれしいと話した。

ホテルマリノアリゾート福  
岡11092(895)551  
1. (藤村玲子)

第1回「福岡女学院  
石悦子記念ピアノコンサ  
ト」が5月13日午後7時